

百折不撓

県立姫路別所高等学校野球部

野球部通信
No.3
2021.6.15
文責
監督：渡会雄士
題揮毫
本校書道科
上月通歳先生

～勝つチームへ～

交流体育祭お疲れさまでした。前日の準備では苦言を呈しましたが、当日の運営などはきばきと行動してくれていたと思います。ありがとうございました。部活動リレーでの優勝もお見事でした。野球部が1位になるのは私が赴任してからは初めてです。前日のバトン練習の成果が出て良かったです。

夏の大会が迫っています。私は勝つチームには2種類あると思っています。「**勝つべくして勝つチーム**」と「**勝つにふさわしいチーム**」です。先日の練習試合でも言いましたが、1つの打球に対して全員が動いていないチームが「**勝つべくして勝つチーム**」に成れるでしょうか。100回カバーリングに行っても1回も悪送球が来ないかもしれません。でも、チームのために、勝つために、全力でバックアップに走れる選手になってほしいですし、全力でバックアップに行っている選手を見てカッコいいと思う選手を育てたいと思っています。放課後にみんなが準備をしてくれたから交流体育祭が成り立っているように、社会は見えなくて働いてくれている人で成り立っています。それに気付けるチームにならないといけません。みんなの礼儀、挨拶、できごとへの瞬発力（野球以外も）、行動力は「**勝つにふさわしいチーム**」に成れるものではないでしょうか。野球だけが、グラウンドの中での行動だけが、勝利につながるとは思いませんか。人間性と野球偏差値は比例します。丁寧で視野の広い選手は野球の取り組みも丁寧。能力が高くても雑さが目立つ子は野球の取り組みも雑。常に視野の広さがある行動に移すスピード感がないと、野球でもワンテンポ遅れてしまうと思います。「野球で勝つために人間性を磨く」太子高校との合同チームの時に太子高校の先生がおっしゃっていたことです。2.3年生、覚えていますよね？全員が常にチームのために行動しなければ、「勝つチーム」のどちらにも成れないと思います。全員が本気で、勝つために、練習から、生活から変えていきましょう。

夏まであと少し！！チームで活動できる期間は短かったです、それでも戦いは待ってくれません。OP戦はあと数試合しかありませんが、夏に向けて全員で戦っていきましょう。3年連続初戦勝利へ！！